

ホーム > 食品の安全・安心 > リスクコミュニケーション > 令和7年度食品の安全安心リスクコミュニケーション > 【2/17】「食品の安全・安心シンポジウム」の開催

【2/17】「食品の安全・安心シンポジウム」の開催

県では、消費者、生産者及び行政等の関係者が、食品の安全確保に関する情報を共有し、お互いに理解を深めるため、意見交換会を開催しています。

今年度は、「賞味期限、正しく知っていますか？-ガイドライン見直しから考える食品の安全-」をテーマとした講演とパネルディスカッションを開催し、皆さん気になる「賞味期限」について、あらためて考える機会となりました。

1. 日時・場所 令和8年2月17日(火曜日) 14時から16時まで
長崎歴史文化博物館ホール(長崎市立山1丁目1番1号)

2. 内容 <主催者あいさつ> 長崎県県民生活環境部長 大安 哲也

<情報提供> 食べ残し持ち帰り促進ガイドライン
長崎県生活衛生課 課長補佐 中島 仁志

<基調講演>

○テーマ「食品期限表示の設定のためのガイドライン見直しについて」

○講師 東京農業大学教授・食品安全研究センター センター長

五十君 静信 氏

<パネルディスカッション>

○テーマ「賞味期限についてみんなで考えよう」

パネリスト：五十君静信氏

井上美由紀氏 (有限会社シュシュ加工センター長)

兒玉涼子氏 (一般財団長崎県地域婦人団体連絡協議会会長)

古野千恵氏 (JAながさき県央女性部フレッシュミズ)

ファシリテーター：井上徹志氏 (長崎大学大学院総合生産科学研究科教授)

3. 開催結果 参加人数 63名

(1) [アンケート結果](#)

(2) [感想・意見](#)

